令和6年度 北海道清水町での 森林整備体験学習 報告書

令和6年7月13日(土)~7月15日(祝•月)



北区 生活環境部 環境課



目次

1	北海道清水町での森林整備体験学習について・・・・・・・・P. 1
2	参加者について・・・・・・・・・・・・・・・・P. 2
3	事前説明会・結団式・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 3
4	行程表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 4
5	体験学習の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 5
6	報告会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 8
7	参加者報告書・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 9

[※] 本報告書に掲載している写真は、北区が記録のために撮影した写真及び清水町から提供された写真を使用しています。なおプライバシーの観点から、写真の一部を見えないよう加工しているものがあります。

1 北海道清水町での森林整備体験学習について

北区は、令和5年10月6日、渋沢栄一ゆかりの地である、北海道清水町と相互に連携・協力を図り、地域社会の持続的な発展に寄与することを目的に「渋沢栄一翁でつながる東京都北区と北海道清水町との次世代を築く連携及び協力に関する協定書」を締結しました。

これを契機に、清水町の森林を生かした取組みを具体的に進めていくため、令和6年4月10日、「北区と清水町との森林整備の実施に関する協定書」を締結するとともに、北区環境基本計画2023の重点施策として掲げている「自治体連携による森林整備の取り組み」を推進するため、森林整備及び森林資源を活用した連携事業を実施することとしました。

今年度の体験学習は、北区内在住・在学の小学 5・6 年生 20 名が参加し、令和 6 年 7 月 13 日(土)から 7 月 15 日(月・祝)の 3 日間、北区参加児童は植樹体験及び森林学習を通して地球温化対策として森林の重要性を学び、またホームステイにより地元の子ども達との交流を行いました。

体験学習後は、北区内で北区参加児童による報告会を行い、体験学習での思い 出や環境問題に対して考えたこと、さらに今回の体験を通じて自身の行動が変 わったことなど、それぞれの視点で発表しました。





2 参加者について

◆ 北区内在住・在学の小学5・6年生20名が参加

〈内訳〉

小学5年生 12名

小学6年生 8名

3 事前説明会・結団式

◆ 事前説明会・結団式

日時 令和6年6月23日(日)14時から16時

場所 北とぴあ 701 会議室

内容 区長挨拶、参加者紹介、行程内容等の説明

~結団式の様子~





4 行程表

令和6年度 北海道清水町での森林整備体験学習 行程表

日付	時間	行程内容
	12:00	参加者集合(羽田空港第一ターミナル)
	13:05	羽田空港発
	14:40	とかち帯広空港着
【1日目】	16:00	【観光】十勝開墾合資会社(~16時30分)
7月13日 (土)	16:40	【観光】大勝神社(~17時)
	17:30	夕食(BBQ)・ホームステイ受入先対面式
	19:00~	【宿泊】各ホームステイ先で交流
	21:00~	就寝
	7:30~	朝食•荷物準備
	8:50	植樹祭会場(清水霊園横区域)集合
	9:00	【体験】植樹祭開始(~10時30分)
	10:45	【座学】森林学習(1時間程度)
【2日目】	12:00	昼食(展望レストラン)
7月14日	13:30	【体験】森の馬小屋 乗馬体験(2時間程度)
(日)	15:45	【観光】清水町円山展望台(20分程度)
	16:05~	【休憩】各ホームステイ先
	18:00	夕食(飲食店)
	19:00~	【宿泊】各ホームステイ先で交流
	21:00~	就寝
	6:30~	朝食・荷物準備
97.0	7:45	清水町文化センター集合
[3日目]	9:10	とかち帯広空港着
7月15日 (月/祝)	10:00	とかち帯広空港発
	11:40	羽田空港着
	12:00	解散(羽田空港第一ターミナル)

5 体験学習の概要

◆ 1日目 令和6年7月13日(土)

- 12:00 羽田空港集合
- 13:05 とかち帯広空港へ向け羽田空港を出発
- 14:40 とかち帯広空港に到着
- 16:00 清水町内を観光。渋沢栄一にゆかりのある地を見学しました。

~十勝開墾合資会社を見学~





~大勝神社を見学~



17:30 ホームステイ先ご家族と対面。夕食(BBQ)。 みんな和気あいあいと、夕食を楽しんでいました。





19:00 各ホームステイ先へ移動。宿泊。 清水町内で開催されていた花火大会へ連れてくださったご家族も いました。

◆ 2日目 令和6年7月14日(日)

9:00 植樹祭開催(植樹体験)

北区と清水町の参加者総勢 150 人でエゾヤマザクラ、ミズナラ、トドマツ等、0.4 ヘクタールの面積に約 800 本の苗木を植えました。植樹場所は「東京都北区と清水町の友好の森」と名付け記念看板を設置しました。

~植樹祭の様子~











北区参加者の声(一部紹介)「土が固くて爪が痛かったけど、楽しかった。」「今日、植えた苗木が育って、きれいな森になってほしい。」

10:45 森林学習の講演

林野庁職員の方を講師に森林学習についての講演を聞きました。 参加者は森林の持つ機能や木育活動について等の話を熱心に聞き 入り、質疑応答では積極的に講師へ質問をしていました。





12:00 展望レストランで昼食13:30 乗馬体験、展望台観光へ

~森の馬小屋で乗馬体験~







~清水町円山展望台を観光~





- 18:00 清水町内飲食店で夕食
- 19:00 各ホームステイ先へ移動。宿泊。 2 日間を通し子ども達同士はすぐ仲良くなり、各ご家庭で最後の 交流の時間を過ごしました。

◆ 3日目 令和6年7月15日(月・祝)

- 7:45 帰宅のため清水町文化センターに集合 参加者はホームステイ先と各ご家庭でお別れをしました。
- 9:10 とかち帯広空港に到着
- 10:00 羽田空港へ向けてとかち帯広空港を出発
- 11:40 羽田空港に到着。解散。

6 報告会

◆ 報告会

日時 令和6年9月22日(日)11時30分から12時30分

場所 北とびあ 901 会議室

内容 体験学習について報告(1人3分程度)

体験学習の思い出や環境問題に対して考えたことを報告書にまとめ、立派に発表しました。

報告会は同日、同会場で実施した「きた eco 道場 (第4回目)」の講師を務めた東京家政大学教授の宮本康司先生が、参加者の発表を聞きました。

先生からは、「都会ではあまり経験する機会がない植樹体験やホームステイ家族との交流を通して、今回の体験学習が貴重な経験となったことがよく分かりました。今後は環境問題や人との繋がりの重要性など、体験学習に参加して、自分なりに思ったことを他の人に伝えていくことも大切です。」とコメントがありました。

~報告会の様子~



7 参加者報告書

- ◆ 参加者氏名の五十音順で報告書を掲載しています。
- ※ 原則、原文・自筆のまま掲載していますが、薄く見えづらい文字は、上からなぞ る修正等を行っています。

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと(体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思った など)」を教えてください(400字以内。)

	1																, ,		
	生		3."		境	2	2	び	田	最初	12	121	1)		1	ま	-	カ)り	
	か	2	1	自	t	吸	Y		1)	初	7"	7"	12	分	12	世	日	た	今
	4		3	分分	を大	11		5 th	1		P	-	-					\vdash	_
		0	500		18		۲"	地	j	19		P	7	回	仲	~	E	7	9
	7-	体	5	5	事	取	す	球	C	15	n	1)	()	0	かい	7"	は	1	0
	U	黥	持	7	事に	2	a	J.B	to	4 "	13"	き	2	体	4	6	5	2	体
	7"	24	7	Ŧ	3	T	3	温暖化	0	木	7"	V	3	氏公	4	te	4	2"	FA.
			7	\vdash		1		14	^					験		7"	2		験に
	3	学		3	3	ŧ	9		今	さ	キ	7-	ヤ	2"	12'	C		4	
	0	1	-1	2	大	5	た	0	17	植	3		,	暑	1)	ŧ	2	主	参
		た	4	Y	tn	5	b	RFI	121	3	2		_	1)	1	-	3	L	加
		2	2	17	7	7	1:	関係	t'	1	۲		人	B	L	n	7	7-	7"
						_				3		L			4	日		1-	
		2	X	٦,	W.	Z	末	C"	7)	火	8	ζ"	7,,	寒	12	目	5		き
		8	*	3	カ	2"	te	気	h	要	学	5.,	7	理	υ	1:	7		2
Die i		2	2	*	か	ð	社	温	か	カル	74"	ŧ	#	境		17	5		۲
			n	滅	1)	6	植え		1)		1						1	-	7
		札	1000		/		L	h)"		B	1	1.5	ty	2"		も	L		
	136	か	1,	5	E	2	2	上	7	3	6	1)	1)	土		2	7		1
		5	5	L	L	5)	=	カア	L	7))	7-	2	3	カッ		か	夜		1)
\parallel			(1=	体	FOLI	3	E	#"	ь		$\overline{}$	7			は	\vdash	1)
		0		12	1-		酸		10			Y +	7			₹"			
		生	J)		馬黄	Tr	2		ŧ		t	8	2		4	n		思
		沽	7	L		"5	山	1)	tai	1		2)	27	ŧ		0	む		1)
		7."	7	3.		環	炭素	3	7111	1:		7	L	13		7	礼		出
		-		/	1	不	车	0		-		, 0	. •	IJ			11		1

氏

加者

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと(体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後〇〇をやってみようと思ったなど)」を教えてください(400字以内。)

次 で す。	ながり、緑色増やして地球温だ人化をふせきながり、緑色増やして地球温だ人化をふせているがようではまってたくさん森とうなすがはいる路上してくれること、このようなはすべいを防止してくれること、このような	在が動物のすみかになること、土砂くずれ、たです。 一 がりの方のお話を通じてたです。	火をしたり、野菜をしゅうかくしたことです。 なったっぱい 出は牛きを見に行ったり、花がの大切さと、環境の中での森林の重要さを近の大切さと、環境の中での森林の重要さを
------------------	--	--	--

20 × 20

加者氏名

恵奈

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと(体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後〇〇をやってみようと思った など)」を教えてください(400字以内。)

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと(体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思ったなど)」を教えてください(400字以内。)

	したいと考えた。	と増やそうと考えべそれぞれの土地でファウなり、植樹体験をした人種が、これからも科した事で、多くの森林が佐れると思う。なか	でていないと私は思う。台が、今回の恒機を環境を考えた建物は切くあるが、あまり変りながが減り、〇〇戸が増加している。今年は	できて使利な墓りしになったが、そり一方で、人間の送動がる発になり、あたらしい節市が 林は既とて有むかしから関わりあっている。	のしくかく動物との関係を学だだ。人間と森が中国の学習で考えた事は、今森林がどれるりま
--	----------	--	--	--	--

氏

20 × 20

くさ 私 そうです。他にも、ミズナラやハルニレ、カ 区の木でもあるソメイヨシノと 清水町の皆さんと参加 ヤマザクラは花 1 植樹は、木の苗を土に 私 ん植えた がこの体験学習で一番印象に残っ 七本植えること トドマツなどの木を植えました。清水 のが、エ が咲くと同時に葉も出て来る 500 ゾヤマザクラです。北 た植樹祭です。 植えていく作業です。 できました。特にた 違って、エゾ たのは

000 町を訪れたいです。 てした。 て渡れましたが、この木が地球温暖化防止に つなかると思うと、 とがてきました。 大人になっ たら育った木を見に清水大変やりがいのある体験 · 日差しが強く 汗をか

ると知りました。

家や学校の木の製品を、こむに使うことで、

地球温暖化防止に貢献でき 植樹の後に、林野庁の方からお話しかあ た。 の時に、身の 周りの 木の製品を います。

LIFE C155

出

海道清水町での森林整備体験学習

町と北区の皆で協力し、八百本もの木を植え

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと(体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思った など)」を教えてください(400字以内。)

見に行きます。 した、菩や、土をいじることがほどんでない でで、土に触れる楽しさに気づきました。 すでの方の話で森林のとは違う嬉しさや達成感がありました。 ではとても楽しい思い出となりました。 はとても楽しいとの出が違ぎや、森林の社会科見 でできます。 した、菩や、てみたいことは、北区の少で打ち上げ花火 ででしたり、一緒とことは、北区のかで表した。 はとても楽しいとの出が違ぎや、森林の社会科見 ででもます。 したので、僕たちと来年以 をしたり、一緒としてみて、十数本を確えた後、がよりました。 ながたりしたことは、北区の小学校で でたちと、本ので、僕たちと来年以 を対して全国に PRするなどで がありました。 がありました。 がありました。 でだされの社会科見 でだちと、一様とない。 でだされるとしてみて、十数本を確えた後、がよりました。 ながたりしたこと
のことを学びました。ことを過して、多く
t 171) 5 17 King 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18

氏

参加

者氏名

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと(体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後〇〇をやってみようと思った など)」を教えてください(400字以内。)

まく言ってほしいと思います。 しました。そうする事ができるそうです。広大 が面にも関わらず、布田の上で笑い合い、実際は1 と起って苗木を埋める時にふみ固めるように大 を掘って苗木を埋める時にふみ固めるように大 が面にも関わらず、布田の上で笑い合い、実際は1 を掘ってほしいと思います。 しました。そうする事ができるそうです。広大 が面にも関わらず、布田の上で笑い合い、実際は1 るだけ吸収し、地球温暖化を防げるように大 を切ってもらいうをは初 を切ってもらいうです。広大 をがあり、連れていってもらいうをいる。 をは初 をいるにする事ができるそうです。広大 をいるにする事ができるそうです。広大 をいるにする事ができるそうです。 はれていってもらいうをは初 をいるい、まする時に をいるというです。 をいるい、まする時に をいるというです。 をいるい、まするは をいるい、まするは をいるい、まするは をいるい、まするは をいるい、まするに をいるい、まするに をいるい、まするに をいるい、まする をいるい、まする をいるい、まする をいるとい、まする をいるとい、ます。 をいるとい、ます。 をいるに をいる をいる をいる をいる をいる をいる をいる をいる	馬体験、ホームステイ先での交流がとても楽程表を何度も読み返した中で、植樹体験と乗	が高まり、事前説明会でもらったしおりの行私は、この体験学習がとても楽しみで、胸
---	--	---

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと(体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思った など)」を教えてください(400字以内。)

ì	抑	大	掛	I	4	ぱ	74	な	[t]	[VV]	7"	17/1	7	1/2	[t:	7	は	7	僕
[7	え	事	U	ネ	冬	E	3	7"	7	7"		美	5	4	1)	h	U	T.	ιà
思	た	to	7	1/1	な	(1	8	ŧ	1	3	[t]	40	$\left[\lambda\right]$	U	な		t	3
T.	7	Υ	· ·	‡ ′•	7.	3	4	7	5		よ	11	7.	7"	1	7"	it	1:	人
主		思	森		0	b `	1.	1	l.	乗	[5]	葉	1/1	28	U	遊	w	7	兄
	木	n	林	4	Co2	1	\	4.	1	馬	な	8		*	T:	1	あ	ま	弟
た	4	İ	1	17	排	7:	b	頭	t	体	森	妆	T	植		た	5	T	DV.
	使		17		出	7"	n	Ę	15	験	It	7	が	入	植	147	ŧ	た	V'
	7	7.	$\lceil \zeta \rceil$	7:	1	व	7	下	•	7	な	1	美	ŧ	樹			1	3
	た	U	\$ "	7	滅	U	w	17"	人	は	7			1	体	お	175	田	18
	ŧ	家			3	環	I	7	な	ŧ	7	l.	V,	1	験	U		T.	ls.
	0	7"	增	循	U	境	U	<		才	<	3	花		7		ホ	出	ホ
	友	19	ヤ	環	7		7-	礼	•	1	为	1	3	20	là	Li		7	
	岁	電	T	7.		題		1	2	7	7	ない	咲	年	工	2"	4	楽	4
	4	気	7	3	te	le	た		w	(V)	V	生	か	後	7.	飯	ス		ス
	使	9	\'\\	3	球	7	17	/z	馬	5	3	3	t	7.	+	*	テ	か	7
	7	消	<	林	17	T.	2	i v	7	馬	7	物		5	T	UN	1	7	1
	7	有	2	業	優	7	4	棄		17	j	310	7	11	4"	1/2	先	t	7
	24	野	7	*		は	n	7	少	乗	n	任	1")	15	7	të"	7"	2	t
	7	*	3	10	1	百支	が	7	[1]	5	Π	K	ラ	#	ラ	Ų,	[å]	7	ť

多加者氏名腰塚 英啓

者氏

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと(体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思った など)」を教えてください(400字以内。)

来年参加してもらえればよいと思いました	年生だひとりでも多く興味をもってもらい	とてもよい経験だったので、今の五年生や	習のことをまとめたかべ新聞を作りました	さっそく夏休みの自由研究に、この体験	められる人になりたいです。	しい人、そしてゆくゆくは環境の大切さを、	私はこの貴重な体験を通して、環境にや	的に使ったりして、春を守っていきたいで	いない時期に称に行ったり、木の製品を積	りました。私は花粉症なので、花粉の飛ん	うことでも林を守ることにつながるしと数	私は座学で「恭に行ったり、木の製品を	い時間が過ごせてよか、たです。	よくなれるか不安だったけれど、とても楽	ました。ホームステイでは、北海道の子と	防ぐ小さなきつかけになれば良いなあと思	が北海道で植えた木が、いつが地球温暖化	は、植樹体験とホームステイです。自分た	松が、今回の体験学習で一番楽しかった
10	1	四	1	学		広	7	す。	极	7"	多X わ	使	9.11	1	伊	11	を	5	9

者

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと(体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思ったなど)」を教えてください(400字以内。)

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと(体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思った など)」を教えてください(400字以内。)

北海道清水町での森林整備体験学習

加

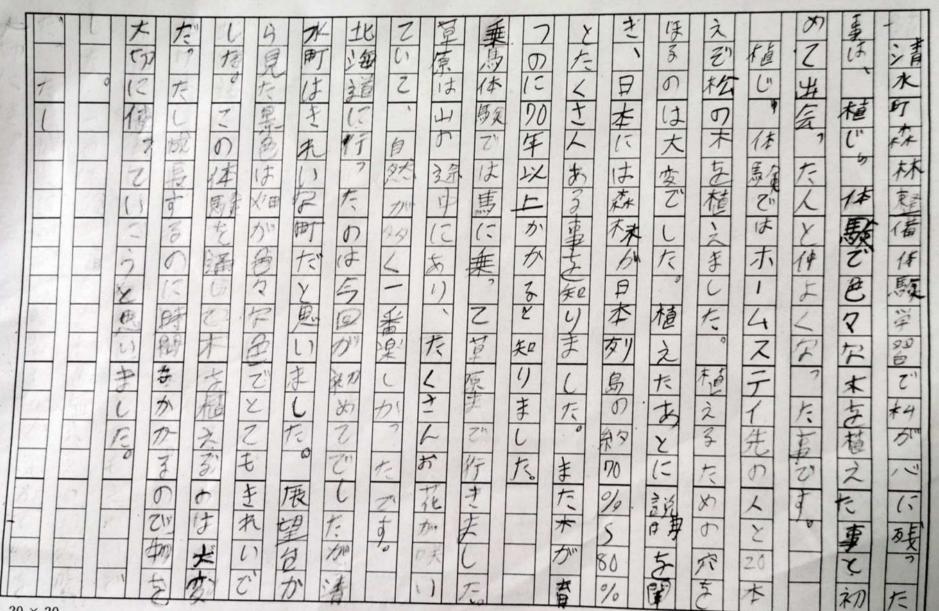
者

氏

名

拉

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと(体験学習に参加したこと で、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思った など)」を教えてください (400字以内。)



「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと(体験学習に参加したこと で、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思った など)」を教えてください (400字以内。)

Table 1	1 7 1	1																	
杰	5	3	0	U	14-20	と呼	红	う	1	2	な	切	3.	R	地	=	U	は	
林が	10	0	方	7"	=	呼		7	7	を	など	711	to	7"	球	酸	7	1	未山
Th	13	*	2	ラ	7	21"	える	6	調	広	-	す	1	でも二酸	in the second	10	7"	1	かい
	1	は			目		に	7	1/2	けい	を植えること	70	た		暖	Name and Address of the Owner, where the Owner, which is the Own	4	7	1
これ	共	5	K	ムで	10	カリ	-	1	-		7	(EI)	4)	西允	400	炭素を清水	70		
	11	この	27		9.	17	は、	1	7	3	7	例	1		化を防	祭	_	あ	今回
か	通点	0	(関係	1	な	-	_	自	に	9	えば	1	18	2	8	今	9	n
5	'En	7	ŧ	1系	感	2"	友	に	分	17	2	4	自	发	防	清	D	3	0
ייצ	な	口	感	U	E	8	建	红	0	1	2		多大	素	LI	水	回の	वं	体
ラ	20	ログラ	L	E	10	ときする	15	人に伝えると	考	ŧ	が大	家	多がさ	化炭素をへ	いて	₩Ţ	体験	0	験
ti	*	7	45	Z	0	3	に植物	3	考えを	2	大	0	3	1	Li	0	馬金	-	7
なる	を学	4	の	スタ	龟	2	生勿	Y	t	2	切です。	Va	こわさない	4		の森林林	には	7	0
	3."	-	E	-7			t	LI	7	13	7	-	t	らすため	2	太太		B	7"
0	_	2	気持		持ちです。	とが大事で	をいい		1	拉	न	ランタ	to	T-	Li	and the latest l	比	は	
DI	2	+	14	7	2	7	40	うこと	< 4	球	7	4711	4	10		17	_	19	ラム
DV	とかっ	果	さで	1	Cu	4	70	-	9	工作	1000		11	(1)	う目	す	K		
が変		東京	7"	清	す	事	~			温	0	な	#	(7	目	2	7"	S	7"
L	TI	2	11	X	0	0	7	th	例	暖	こめ	と	3	は	的	7		D	5
7+	き	16	7	四丁	今	d.	ほ	大	を	15	2	13	配		<u>,</u> "	ŧ	出	G	2
711	100	海	は。		P	0	L	が大切	行	1=	3	1	虚	植	す	5	さ	5	考えた
みです	L	海道	11	16	回の		11	Cr	行動	た	ようなこ	植	配度が	物	•	u	n	に	7
90	下。	0	7"	K	7	1	t:	t	15	11	57	植物	大	t	北		t	7	2
1	0		0	6	1			- CONTROL					1000			_			

参 加 者 氏 台 向久 愛美華

加

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと(体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思った など)」を教えてください(400字以内。)

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと (体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思った など)」を教えてください (400字以内。)

東京でご 先に牛舎があっ 話せました。 はきん張して 100 他 入フ 色々な人に話 からこ 5 しま 思い 経に 松か森林整備体験学習を通 貴重な体験で も同じよう 7 目は、 造して 7 こうく と思え 出に残っ 目は、 人な事はなかなが出来ない ての牛 思っ 次も自信をも た事でする。 义思, にからられ いたけれど 清水町では植物などい 初めての がけてみたい たので、 人達と話 な活動があり 乳を飲んだり ていることは、 ラ治動に実際多加 1= たことは 77 からも、 中に 今回 フ 思っ て もど てや ムナイ でする できた t A 5 清水町です。 にら積極的に 1 h たより楽 様々な場所が 133 Y 反謝. 見い 211 LE あります。 与後に たのが と思う 441 当 更 とかす 木花桶 最初 \$

氏

田

島

里

加者氏

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと(体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思ったなど)」を教えてください(400字以内。)

参加者氏

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと(体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思った など)」を教えてください(400字以内。)

今回植之た木を見てみたいです。いぐらいの楽しとも面白さがありま	このように、今回の森林整備体験では数えたも	7に圧倒され、「自分が行えた木もいっかこのよと同じくらい仲良しになっていた以上の自然の量と同じくらい仲良しになっていました。一日目の	さました。気付けば、最終日には学校の友達け。北海道に行く前は、どんな子かな、一緒にお祭りていましたが、一緒にお祭りていましたが、一緒にお祭り	残ったことは、主に二つあります。いかのなることができました。その中で特に印象に知は、今回の植樹体験でとても良い体験を

今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと (体験学習に参加したこと 「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、 で、地球温暖化を防ぐために今後○○をやってみようと思ったなど)」を教えてください(400字以内。)

名

松本美玫

ķ を植える な量 を参加者全員で 公公 乙成長 清水町 なる をきち 植樹体験でミスナラ て最後まで めた <u>T</u> なっ 世が生之 私か今植え て土を掘り のかと思う 幣 ママ本で 旧 と思 技場 0 と午入 7 吏 ارات く て 要なる重だ 植えた 七生き の地を再び記れて成長 のまわりの森林には牛のえて てき 初体験と た 暑 なと思 るこ など 泊 a ダえ る事が大切だ 穴をつ ルる たが予想に反 安る程度成長 五種類八 る物 出会 と本 を持 作業は大変を はなるべ ないら植えた は掛か と思う 将来元 百本のナ 恵まれ たせて 本植えた はよだ はもさ した。 E

	参
	加。
	者
	氏
	名
1	木杯
1	三こ
2.3.0	3

て、地球価吸電を防くためにする	7 後 O O を (つ C のよ) と 心 つ た な と) 。 を 敬 た C く た と V (4 0 0 寸 あ い。)
社会の一質として心がはたいです。これからも美しい自然をたもっていまたいです。これからも美しい自然をたもっていまたいです。これからも美しい自然をたしていまたいです。これからも美しい自然があるとうでは多いたり自動し	では、一点では、ことができた。というでは、一点がいる。というでは、大きっちとけて友達かできた。 東京では空気がおいしいだけれど、一回がは地元の祭りや温泉につれていって、かけてみたらうちとける意気につれていって、東京では空気がおいしいとが空の屋があって、緑を守ることの大切さき友達になって、緑を守ることの大切さき友達になって、緑を守ることの大切さき友達になって、緑を守ることの大切さき友達になって、緑を守ることの大切さき友達になって、緑を守ることの大切さき友達になって、緑を守ることの大切さき友達になって、緑を守ることの大切さき友達になって、緑を守ることの大切さき友達になって、緑を守ることの大切さき友達になって、緑を守ることの大切さき友達になって、緑を守ることの大切さき友達になって、緑を守ることの大切さき友達になって、緑の大切さき友達になって、緑の大切さら、一回をでは、大切というでは、大切というでは、大切とは、大切というでは、大切とは、大切となど、一回をでは、大切とは、大切というでは、大切とは、大切というでは、大切とは、大切とは、大切とは、大切とは、大切というでは、大切とは、大切とは、大切とは、大切とは、大切とは、大切とは、大切とは、大切と

「体験学習の思い出や楽しかったこと」「環境問題に対して、今後生活の中でやってみようと思ったことや考えたこと(体験学習に参加したことで、地球温暖化を防ぐために今後〇〇をやってみようと思った など)」を教えてください(400字以内。)

令和6年度 北海道清水町での 森林整備体験学習 報告書 令和7年1月発行

> 刊行物登録番号 6-3-044

発 行 東京都北区生活環境部環境課 〒114-0002 東京都北区王子1-12-4 TEL(3908)8603(直通)